

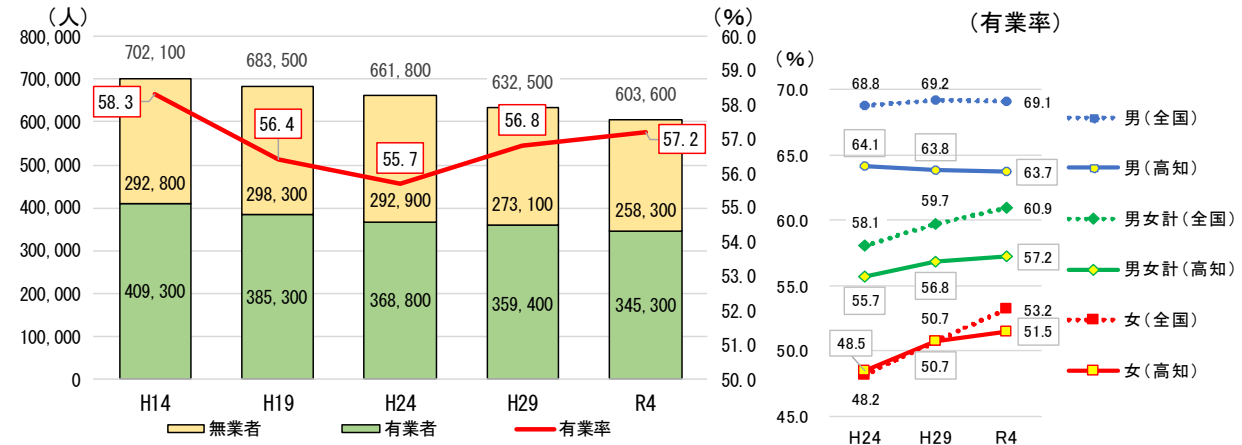
令和4年就業構造基本調査 高知県版の概要

就業構造基本調査は、国民の就業及び不就業の状態などの就業構造を全国及び地域別に明らかにすることを目的としています。令和4年10月に実施された調査結果のうち、高知県分(約9千8百世帯、約2万人が対象)をとりまとめ、公表するものです。

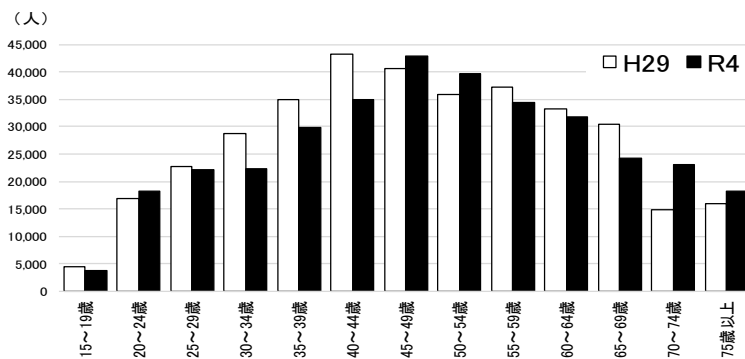
1 15歳以上人口の就業状態

- 15歳以上人口、有業者数、無業者数ともに5年前と比べて減少した
- 70歳以上の有業者数は5年前と比べて増加した
- 有業率は、女性の上昇(51.5%、前回比+0.8ポイント)に伴い5年前と比べて上昇した

有業者、無業者、有業率の推移(男女計)

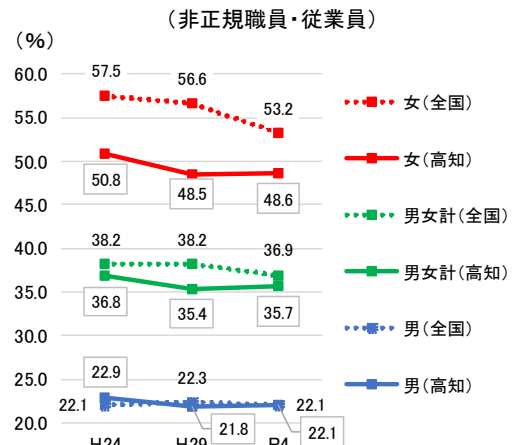
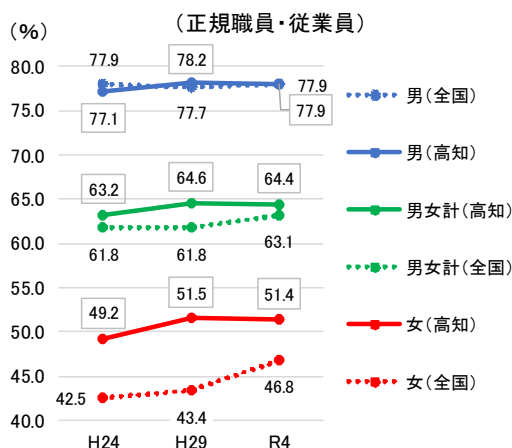


(年齢階層別有業者数：男女計)



2 従業上の地位・雇用形態

- 雇用者(役員を除く)に占める割合をみると、「正規の職員・従業員」は64.4%で、5年前と比べて0.2ポイント低下し、「非正規の職員・従業員」は35.7%で5年前と比べて0.2ポイント上昇した
- 「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の割合は、5年前と比べて全国との差が縮小した。



3 産業別及び職業別有業者数

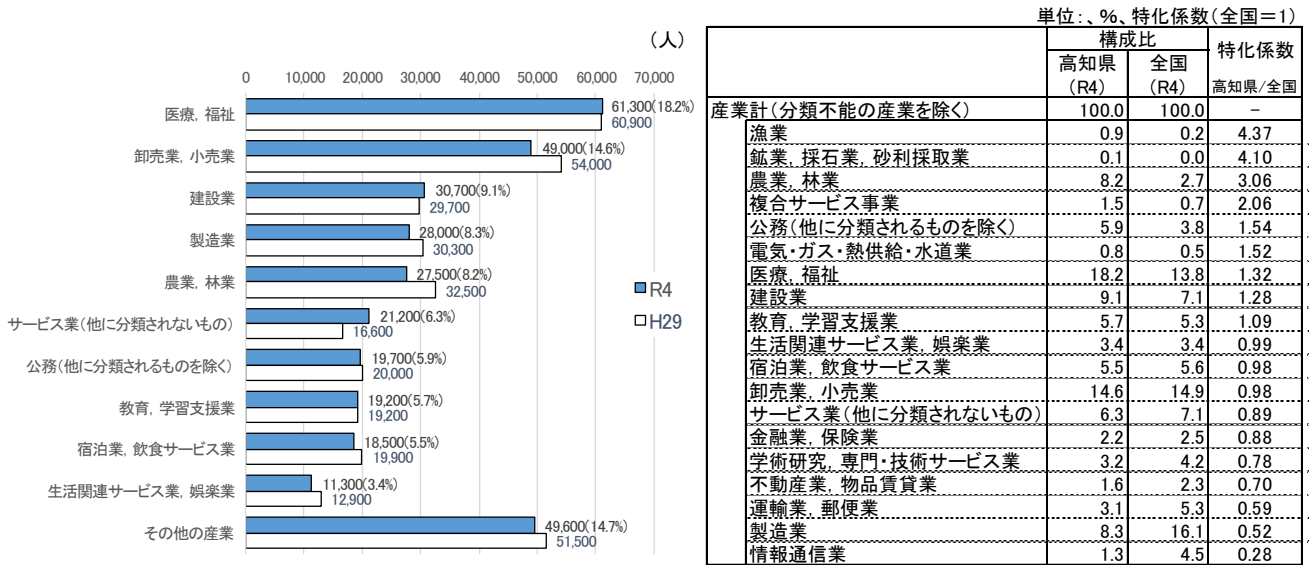
【産業別】

○産業別の有業者数をみると、「医療・福祉」と「卸売業、小売業」で全体の約3割（32.8%）を占める

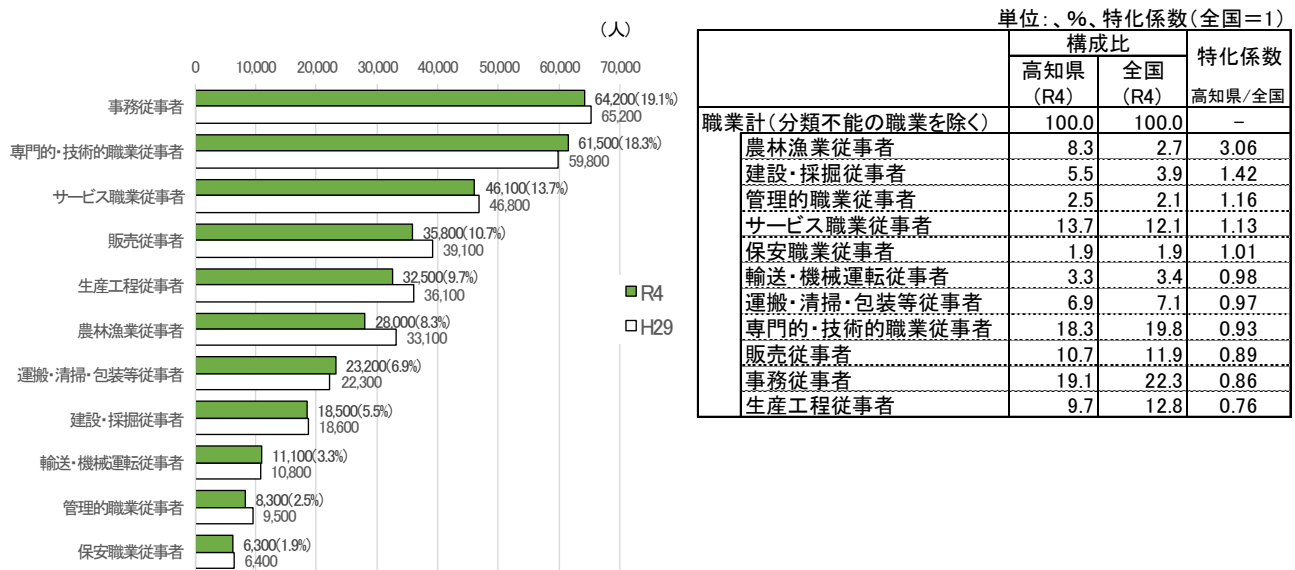
【職業別】

○職業別の有業者数をみると、「事務」と「専門的・技術的職業」で全体の約4割（37.4%）を占める

産業別有業者数（年齢別、男女計）及び構成比 ※（ ）内の数値は構成比



職業別有業者数（年齢別、男女計）及び構成比 ※（ ）内の数値は構成比



4 育児・介護をしている者の就業状況

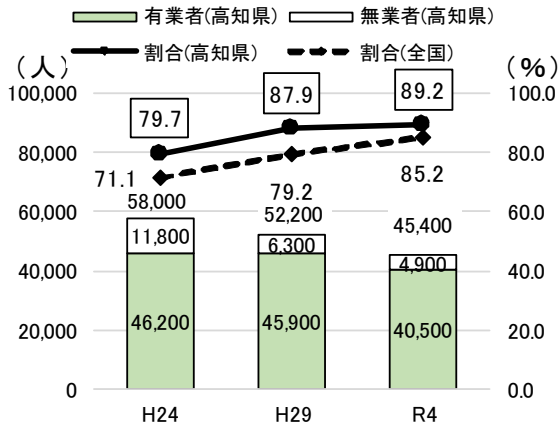
【育児】

○育児をしている者に占める有業者の割合は89.2%で、5年前と比べて1.3ポイント上昇した
○育児をしている雇用者のうち育児休業等の制度を利用している者の割合は25.8%で、5年前と比べて11.5ポイント上昇した

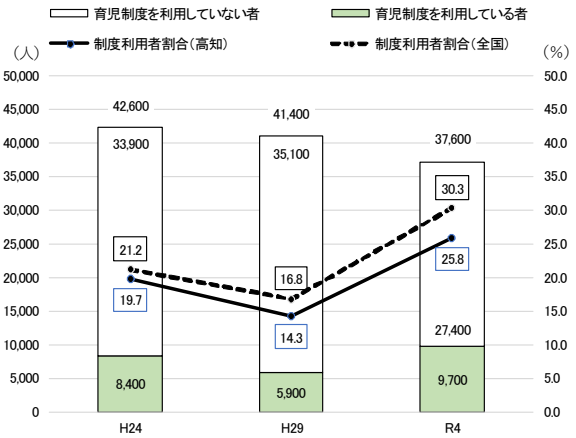
【介護】

○介護をしている者に占める有業者の割合は54.0%で、5年前と比べて1.2ポイント上昇した
○介護をしている雇用者のうち介護休業等の制度を利用している者の割合は13.0%で、5年前と比べて4.3ポイント上昇した

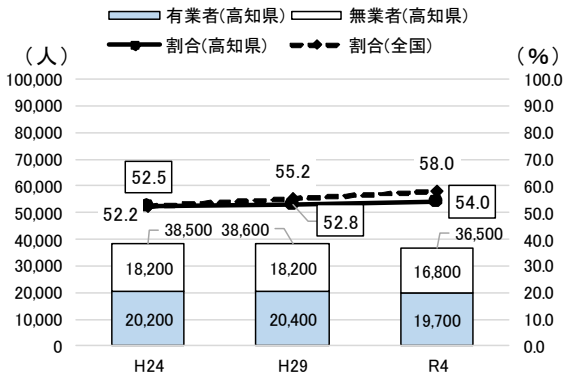
育児をしている者と有業者割合



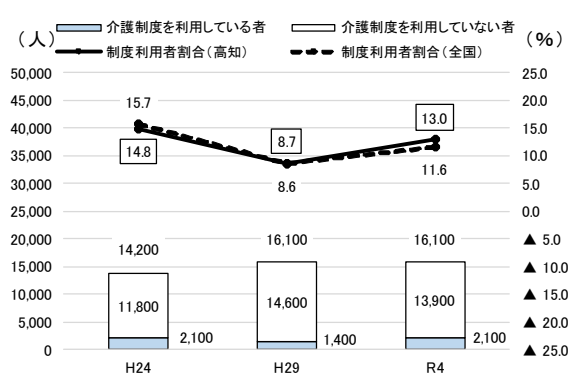
育児制度の利用者と雇用者割合



介護をしている者と有業者割合



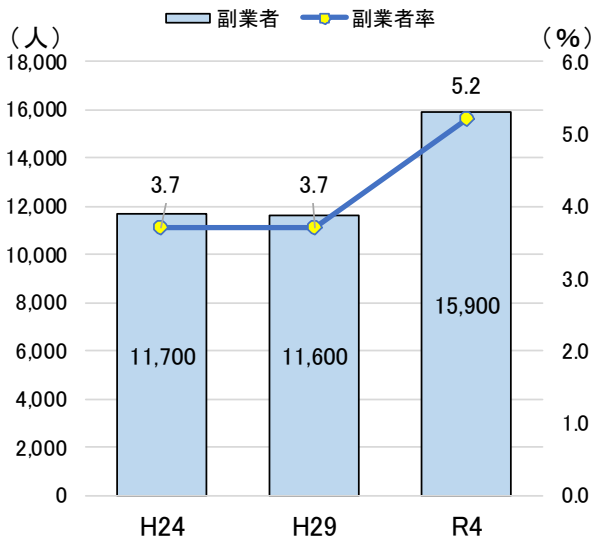
介護制度の利用者と雇用者割合



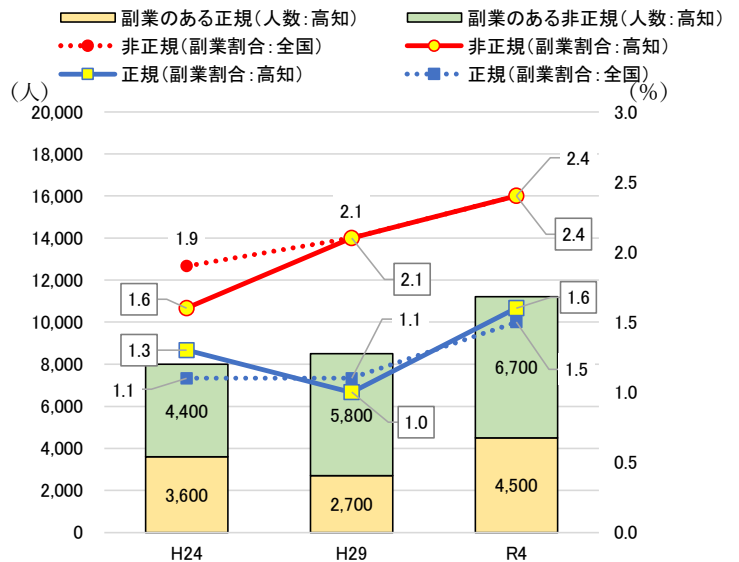
5 副業がある者

- 有業者（分類不能の産業及び農業、林業を除く）のうち副業のある者は15,900人で、5年前と比べて37.1%増加した
- 副業者率は5.2%で、5年前と比べて1.5ポイント上昇した
- 雇用者のうち「正規の職員・従業員」で副業のある者の割合は1.6%で、「非正規の職員・従業員」は2.4%で、ともに5年前と比べて上昇した

副業者数と副業率（男女計）



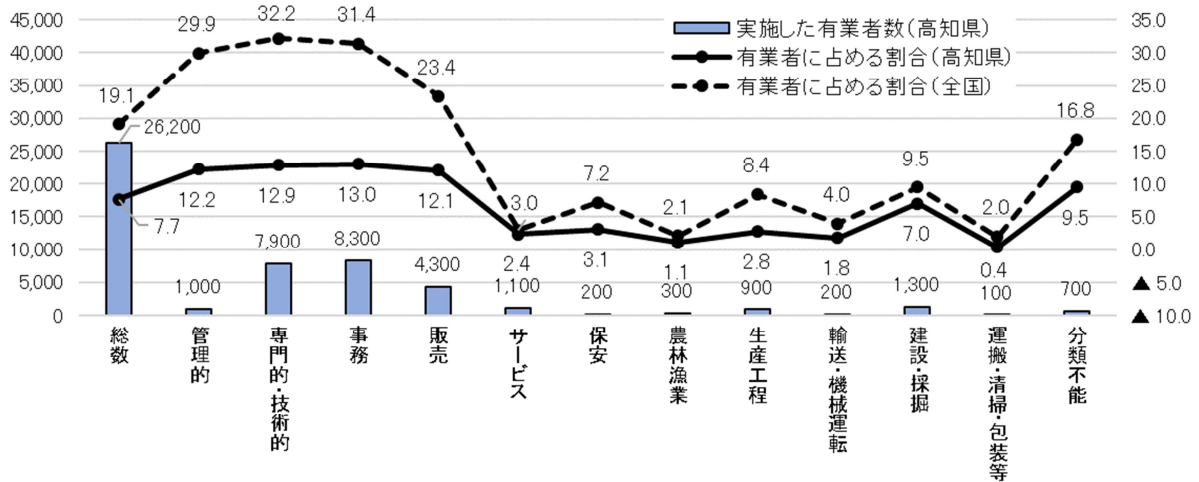
(雇用者のみ)



6 テレワークの実施状況（新設）

○1年間のうちテレワークを「実施した者」は 26,200 人で、有業者に占める割合は 7.7%
 ○職業別に有業者に占める割合をみると、「事務従事者」が 13.0%で最も高い

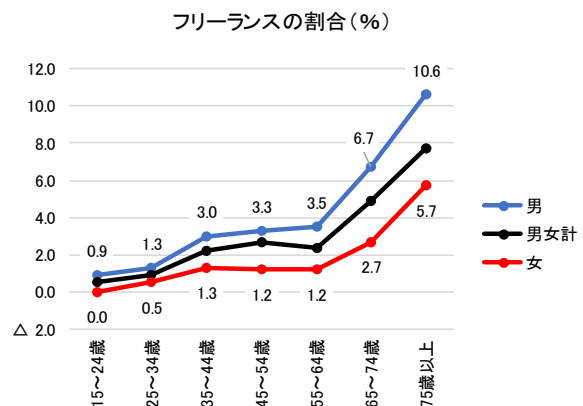
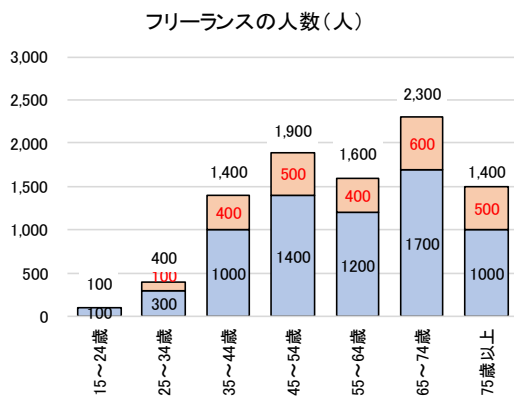
職業別テレワーク実施者、割合（人、％）



7 フリーランス（本業）の状況（新設）

○本業がフリーランスの数は 9,400 人で、有業者に占める割合は 2.6%（全国 3.1%）
 ○年齢別では、「65～74 歳」が 2,300 人で最も多い
 ○産業別では、「不動産業、物品賃貸業」、「建設業」、「情報通信業」の順で多い

フリーランスの人数、割合



フリーランスの割合（産業別）（％）

